＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	彩エンスホーム2020
グループの名称	彩エンスホーム2020研究会
直近採択グループ番号	04-0568-0200

（グループ代表者）

代表者名	佐藤　誠　代表者印
代表者所属先	株式会社さとうトーヨー住器
代表者所在地	埼玉県さいたま市見沼区大字山36番地1
代表者電話番号	048-683-7263

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社さとうトーヨー住器
事務局担当者名	杉川　千晴　印
事務局郵便番号	337-0025
事務局所在地	埼玉県さいたま市見沼区大字山36番地1
事務局電話番号	048-683-7263
事務局FAX	048-683-7870
事務局担当者E-mail	sugikawac@satoutoyo.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	彩エンスホーム2020
２．グループの名称(必須)	彩エンスホーム2020研究会
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0568-0200
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	埼玉県を中心とした近隣都県
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	佐藤　誠
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社さとうトーヨー住器
８．グループ代表者所在地(必須)	埼玉県さいたま市見沼区大字山36番地1
９．グループ代表者電話番号(必須)	048-683-7263
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社さとうトーヨー住器
１１．グループ事務局担当者名(必須)	杉川　千晴
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	337-0025
１３．グループ事務局所在地(必須)	埼玉県さいたま市見沼区大字山36番地1
１４．グループ事務局電話番号(必須)	048-683-7263
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	048-683-7870
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	sugikawac@satoutoyo.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	5	海外事業者である為、原木供給事業者名を特定できないので登録を行っていない。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	13	プレカット事業者から直接仕入れを行う場合等は、必然的に含まない事となる。
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	5	プレカット事業者から直接仕入れを行う場合等は、必然的に含まない事となる。
Ⅳ．プレカット	12	製材事業者等から直接仕入れを行う場合等は、必然的に含まない事となる。
Ⅴ．設計	4	施工の事業者が設計する場合等は、必然的に含まない事となる。
Ⅵ．施工	17	
Ⅶ．木材を扱わない流通	8	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	1	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	■　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	■　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	■　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	使用する地域材は必須項目です。				

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		6	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	6	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	6	戸
		申請が未確定（上限100万円）		4	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	4	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	4	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		申請が未確定（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	2	戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		申請が未確定（上限100万円）		9	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	9	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	9	戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	2	戸
		申請が未確定（上限150万円）		6	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	6	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	6	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		申請が未確定（上限165万円）		6	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	6	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	6	戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	0	棟
			0	㎡
		申請が未確定	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	事務局への先着順とする。

E. 平成２８年度の執行状況（必須）

長寿命型（長期優良住宅）

当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（認定低炭素住宅）

当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）

当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）

当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

優良建築物型

当初予算	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
当初予算	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
海外事業者である為、原木供給事業者名を特定できないので登録を行っていない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
13	Ⅰ － 34	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30番13号	03-5857-5225
38	Ⅰ － 36	八幡浜官材協同組合		795-0086	愛媛県大洲市成能字大地原甲510-5	0893-50-1250
9	Ⅰ － 41	栃木県森林組合連合会		320-0046	栃木県宇都宮市西一の沢町8-22	0286-37-1450
9	Ⅰ － 42	大田原市森林組合		324-0233	栃木県大田原市黒羽田町222	0287-53-1212
43	Ⅰ － 43	肥後木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2986-11	0963-89-0022
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
プレカット事業者から直接仕入れを行う場合等は、必然的に含まない事となる。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
33	Ⅱ － 14	院庄林業株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22番地の1	0868-28-2111
9	Ⅱ － 31	二宮木材株式会社		329-2746	栃木県那須塩原市四区町741-5	0287-36-0055
34	Ⅱ － 32	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1-1	0823-71-7141
9	Ⅱ － 33	株式会社トーセン		329-2511	栃木県矢板市山田67番地	0287-43-8379
13	Ⅱ － 34	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30番13号	03-5857-5225
9	Ⅱ － 35	有限会社マルハチ		329-2132	栃木県矢板市沢22	0287-43-0641
38	Ⅱ － 36	八幡浜官材協同組合		795-0086	愛媛県大洲市成能字大地原甲510-5	0893-50-1250
33	Ⅱ － 37	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209	0867-44-2695
43	Ⅱ － 38	ランバーやまと協業組合		861-3544	熊本県上益城郡山都町杉木474-1	0967-72-3550
34	Ⅱ － 39	東亜林業株式会社		729-0105	広島県福山市南松永町3-2-20	0849-34-6717
29	Ⅱ － 40	株式会社櫻井		639-3114	奈良県吉野郡吉野町丹治15-1	0746-32-0536
9	Ⅱ － 47	株式会社山菅材木店		327-0323	栃木県佐野市戸奈良町830	0283-62-0116
9	Ⅱ － 48	有限会社加藤材木店		327-0508	栃木県佐野市鉢木町17-11	0283-85-2323
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由
プレカット事業者から直接仕入れを行う場合等は、必然的に含まない事となる。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
11	Ⅲ － 9	有限会社富士建材		343-0856	埼玉県越谷市谷中町1-159	048-965-4193
11	Ⅲ － 13	有限会社和郷木材		330-0042	埼玉県さいたま市浦和区木崎1-16-18	048-886-3365
9	Ⅲ － 24	ハイビック株式会社		323-0017	栃木県小山市飯塚1728	0285-25-3811
20	Ⅲ － 52	株式会社マルオカ		381-0043	長野県長野市吉田5丁目25-7	0262-43-1218
14	Ⅲ － 68	ナイス株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1	045-521-6161
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由
製材事業者等から直接仕入れを行う場合等は、必然的に含まない事となる。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
20	Ⅳ － 12	株式会社山二		382-0045	長野県須坂市大字井上1700番地17	026-242-5811
8	Ⅳ － 16	ポラテック株式会社		306-0606	茨城県坂東市幸田小生田山297-1	029-735-7100
22	Ⅳ － 17	ポラテック富士株式会社		417-0801	静岡県富士市大淵字元篤3800-7	0545-37-1192
11	Ⅳ － 25	ハイビック株式会社 大里事業所		369-0108	埼玉県熊谷市船木台4丁目6	0493-36-2238
9	Ⅳ － 26	ハイビック株式会社 那須工場		324-0037	栃木県大田原市上石上字東山1843-1	0287-29-2230
10	Ⅳ － 27	ハイビック株式会社 渋川事業所		377-0027	群馬県渋川市金井3037-7	0279-30-2101
14	Ⅳ － 28	ハイビック株式会社 厚木工場		243-0211	神奈川県厚木市三田3232	046-243-5568
22	Ⅳ － 30	ハイビック株式会社 浜松事業所		434-0004	静岡県浜松市浜北区宮口2461	0535-82-3711
20	Ⅳ － 50	株式会社マルオカ 長野P＆C		381-0004	長野県長野市大町浅川原1053-12	0262-95-9155
15	Ⅳ － 51	株式会社マルオカ 上越P＆C		949-3112	新潟県上越市大潟区土底浜2093-1	025-534-2080
11	Ⅳ － 59	大東木材株式会社 元郷プレカットセンター		332-0011	埼玉県川口市元郷1丁目5番16号	048-222-3710
8	Ⅳ － 69	日本産業株式会社 西原工場		312-0003	茨城県ひたちなか市足崎字西原1380番地33	029-285-8981
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由
施工の事業者が設計する場合等は、必然的に含まない事となる。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
11	Ｖ － 10	山際建設有限会社		334-0005	埼玉県川口市里883-1	048-281-0625	○	
11	Ｖ － 11	株式会社Baku建築工房		337-0025	埼玉県さいたま市見沼区大字山36番地1	048-682-5858	○	
9	Ｖ － 24	ハイビック株式会社		323-0017	栃木県小山市飯塚1728	0285-25-3811	○	
11	Ｖ － 57	有限会社野崎工務店		330-0072	埼玉県さいたま市浦和区領家2-8-18	048-886-8703	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							17	○	○
11	Ⅵ - 10	41537	山際建設有限会社		334-0005	埼玉県川口市里883-1	048-281-0625	○	
11	Ⅵ - 11	41522	株式会社Baku建築工房		337-0025	埼玉県さいたま市見沼区大字山36番地1	048-682-5858	○	
11	Ⅵ - 15	41688	株式会社いち建		340-0833	埼玉県八潮市西袋401-5	048-923-2521	○	
11	Ⅵ - 22	41427	株式会社真規家工務店		337-0053	埼玉県さいたま市見沼区大和田町1丁目1628番4号	048-884-8095	○	
11	Ⅵ - 23	41516	株式会社黒澤工務店		336-0024	埼玉県さいたま市南区根岸五丁目5番15号	048-861-3341	○	
11	Ⅵ - 44	41580	株式会社丸こ企画		337-0008	埼玉県さいたま市見沼区春岡2-12-28	048-683-0045	○	
11	Ⅵ - 53	41702	晃栄建設株式会社		337-0051	埼玉県さいたま市見沼区東大宮5丁目3番地2	048-688-8444		○
11	Ⅵ - 56	41465	株式会社笠巻工務店		339-0071	埼玉県さいたま市岩槻区大字相野原220番地	048-794-0296		○
11	Ⅵ - 57	41758	有限会社野崎工務店		330-0072	埼玉県さいたま市浦和区領家2-8-18	048-886-8703	○	
11	Ⅵ - 58	41475	有限会社前川工務店		334-0013	埼玉県川口市南鳩ヶ谷七丁目13番11号	048-285-1411	○	
11	Ⅵ - 60	41518	株式会社佐々木工務店		337-0032	埼玉県さいたま市見沼区東新井315	048-660-5319		○
11	Ⅵ - 63	41568	株式会社小森工務店		349-0142	埼玉県蓮田市大字南新宿948番地の3	048-768-3643	○	
11	Ⅵ - 64	41502	有限会社ジーエム・ビルド		338-0001	埼玉県さいたま市中央区上落合2-4-1 アルーサ北与野ビル3階	048-789-6890		○
11	Ⅵ - 65	41761	株式会社やない		337-0051	埼玉県さいたま市見沼区東大宮1-30-6	048-684-1213		○
11	Ⅵ - 66	41732	株式会社富田工務店		339-0031	埼玉県さいたま市岩槻区大字飯塚905番地2	048-798-3624		○
11	Ⅵ - 67	41690	株式会社中村建設		343-0816	埼玉県越谷市弥生町5番35号	048-962-2917		○
11	Ⅵ - 70		株式会社シビルエンジニアリングガーデン		339-0021	埼玉県さいたま市岩槻区大字末田1500番地1	048-791-2731		○
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
11	Ⅵ － 10	41537	山際建設有限会社	6 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	2 戸	1 戸	㎡	㎡		○		○	
11	Ⅵ － 11	41522	株式会社Baku建築工房	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
11	Ⅵ － 15	41688	株式会社いち建	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
11	Ⅵ － 22	41427	株式会社真規家工務店	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
11	Ⅵ － 23	41516	株式会社黒澤工務店	13 戸	14 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○			○	
11	Ⅵ － 44	41580	株式会社丸こ企画	6 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	○	○		○	○
11	Ⅵ － 53	41702	晃栄建設株式会社	14 戸	15 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡				○	
11	Ⅵ － 56	41465	株式会社笠巻工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
11	Ⅵ － 57	41758	有限会社野崎工務店	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
11	Ⅵ － 58	41475	有限会社前川工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
11	Ⅵ － 60	41518	株式会社佐々木工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡		○		○	○
11	Ⅵ － 63	41568	株式会社小森工務店	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
11	Ⅵ － 64	41502	有限会社ジーエム・ビルド	20 戸	23 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
11	Ⅵ － 65	41761	株式会社やない	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
11	Ⅵ － 66	41732	株式会社富田工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
11	Ⅵ － 67	41690	株式会社中村建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
11	Ⅵ － 70		株式会社シビルエンジニアリングガーデン	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡				○	
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
11	Ⅶ － 1	株式会社さとうトーヨー住器		337-0025	埼玉県さいたま市見沼区大字山36番地1	048-683-7263
11	Ⅶ － 3	ヤシオトーヨー住器株式会社		340-0835	埼玉県八潮市浮塚418-6	048-995-1237
11	Ⅶ － 4	みもとトーヨー住器株式会社		344-0011	埼玉県春日部市藤塚2057番地	048-736-6509
11	Ⅶ － 5	サガワトーヨー住器株式会社		341-0044	埼玉県三郷市戸ケ崎1丁目587番地2	048-953-6432
11	Ⅶ － 6	株式会社ウッディ大栄トーヨー住器		336-0963	埼玉県さいたま市緑区大字大門1593番地	048-878-0554
11	Ⅶ － 7	株式会社県南サッシトーヨー住器		340-0027	埼玉県草加市両新田西町393-19	048-928-1223
11	Ⅶ － 8	有限会社イワセトーヨー住器		335-0022	埼玉県戸田市上戸田四丁目5番11号	048-866-5455
11	Ⅶ － 21	有限会社黒崎トーヨー住器		336-0923	埼玉県さいたま市緑区大間木12-35	048-873-6762
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
13	Ⅷ － 2	株式会社LIXIL		136-0072	東京都江東区大島二丁目１番１号	048-875-6050
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） 彩エンスホーム2020	（地域型住宅供給対象地域） 埼玉県を中心とした近隣都県
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称） 彩エンスホーム2020研究会	（結成年） 2015　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0568-0200	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	当グループの住宅供給対象地域とする埼玉県を中心にしたエリアは太平洋側気候に属する。夏季に北部の熊谷においては最高気温40．9℃を記録するなどの事例はあるが全般的には四季の変化は規則正しく中間期の期間が最も長い地域と言える。また大きな災害に見舞われたことは少ないが県内にはいくつかの断層帯があり、また県内全域が首都直下型地震緊急対策地域にも指定されていることから昨今は消費者の耐震性能に対する関心も高まっている。以上の点により当グループは一次・二次エネルギー消費量を抑えH28省エネ基準に適合する住宅で大震災発生時にも十分に生命財産を守り得る耐震性能を有する住宅を供給することを目指すものである。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）を目指す上で「創エネ」としての太陽光発電は必須であり埼玉県は年間日照時間の平均で2000時間を越えており、より効率的な発電を期待できる屋根形状を推奨する。断熱材は高い気密性能を確保しやすいウレタン系素材とし気密測定を実施する。また、その気密性を有効に生かすために換気設備は熱交換型を採用する。開口部についてはサッシ・ガラスの組み合わせにより熱貫流率＝2．33以下の仕様とし玄関ドア・引き戸も断熱性能（K＝3以上）の製品を採用する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	長期優良住宅についてはH28年度省エネルギー基準（外皮性能＋一次エネルギー消費量）にて計算し低炭素基準を目指す。開口部材の形状やサイズの選定にあたっては断熱性能とパッシブ強化の重要なファクターとして、またコストパフォーマンスを踏まえた効率設計が可能なようにグループ構成員であるⅦ省エネルギー設備等の流通業者が積極的に協力、アドバイスをする。また上記ア・1の耐震性能については平屋・2階建においては耐震等級3を目標とする。	○
④ ①～③の背景	2020年の新築住宅の省エネ基準適合義務化に向けて地域の中小工務店と建材流通業者が建材・機器メーカーの協力を得ながら設計・施工技術の向上を目指し省エネ基準をクリアした優良な住宅を消費者に供給することを目的としてグループを結成した。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	埼玉県における株式会社LIXILの唯一の正規流通FCグループが中心に結成した当研究会は開口部・省エネ設備のプロとしての誇りと自覚を持ち、パートナーである地域工務店と共に技術向上をするためにⅦ流通各社はそれぞれのパートナーであるⅥ施工工務店の実物件における補助金申請等の作成手続きには責任をもって実行する。グループ事務局はその取りまとめの任にあたる。	◎

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない □ 行っている→ 内容：		
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容：	ポリウレタン系断熱材・開口部熱貫流率2．33以下	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容：	共通ルール参照	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容：	一部の建材・設備機器について共通の流通事業者グループより調達	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容：	②－1の流通事業者グループからの調達により積算システムやオンライン発注が使用され調達事務の合理化に繋がっている。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容：	グループ構成員による定期的な研修会の実施	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない ■ ある → 内容：	上記研修会等の実施案内や情報提供	◎
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない ■ ある → 内容：	耐震性能や断熱性能を満たすには設計や使用材料・製品だけのアプローチでは不十分であり正しい施工が行われて初めて期待した性能が確保できるのは当然である。当グループでは上記イa③の委員会を通じ重要な標準施工基準を共通化し各社が基準にのっとった施工を実施する事を目標とする。（勘どころ情報の共有）	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない ■ ある → 内容：	東日本大震災において埼玉県内でも一部液状化の被害が発生した地域もあり、全棟に地盤調査を実施し地盤保証を受ける事。構造用面材と断熱材が一体となった建材メーカー製高性能パネルを採用した住宅には気密測定を義務つける。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	■ ない □ ある → 内容：	住宅建築自体の積算・見積りを現段階でグループとしての共通化等は時期尚早と考えるが「本体工事」「別途工事」直接経費」「その他見込まれる費用等」の資金計画書は各社の利用状況を勘案しながらグループとして共通使用することは消費者の信頼を得るためにも今後必要と考える。今年度の取り組みとしては、まずその実施への研究期間とする。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない ■ ある → 内容：	エンドユーザーに向けた当グループの取り組みについての情報発信とPRの機会としてメーカーショールームでのフェア開催やそこでの各種セミナー等を定期的に企画実施する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		平成27年3月20日に閣議決定された『少子化社会対策大綱』にもとづき「三世代同居対応住宅」へ積極的に取り組むことにより、空き家対策、子育て支援、介護問題など付随する影響にも積極的に貢献する。		

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）彩エンスホーム2020	（地域型住宅供給対象地域）埼玉県を中心とした近隣都県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）彩エンスホーム2020研究会	（結成年）2015　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0568-0200	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①	住宅履歴情報の蓄積			
	①-1	内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：長期優良住宅においては30年間の保管・管理を行う	○
	①-2	情報サービス機関の活用	■ ない	□ ある → 内容：	
	①-3	履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある → 内容：対象住宅に関しては事務局が確認し研究会に報告する	○
	②	メンテナンス基準の整備			
	②-1	点検の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：住宅の築年数に応じたメンテナンスチェックリストの活用	○
	②-2	補修の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：同上	○
	②-3	点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある → 内容：構成メンバーから事務局への報告と事務局から研究会への報告をもって行う	○
	③	住まいの管理			
	③-1	住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある → 内容：エンドユーザーに向けた当グループの取り組みの情報発信とイベントを通じたPR	○
	③-2	DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある → 内容：同上	○
	③-3	その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある → 内容：同上	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある → 内容：グループ内での分科会として委員会を設置	○
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある → 内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある → 内容：グループ構成員はグループ内メンバーに限らず常に業界内の信用情報に関心を持ち細心の注意を払う。その上でグループ構成員の倒産廃業に関わる恐れのある情報に接した場合速やかに事務局に報告をする。事務局は帝国データバンクの会員となり、常に信用情報の取得に努める。施工中、竣工後に関わらずグループメンバーに信用事故があれば事務局が委員会と協議の上他のメンバーを紹介する。施工構成員には完成保障制度の採用を推奨する。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある → 内容：グループとしての瑕疵担保保障に関し、瑕疵担保履行法に定めた基準以上の保障が可能な分野についての研究を行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある → 内容：①定期勉強会の実施。②グループ構成員の施工中現場の見学会の実施 ③省エネルギー施工技術講習への参加（未受講者）	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：定められた施工基準や品質基準にもとずく品質管理	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある → 内容：設計図書や性能報告書による確認	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある → 内容：構成メンバー毎の供給計画（目標）の策定実施	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある → 内容：上記供給目標に応じた技術力向上の教育計画の策定	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある → 内容：研究会の中心的活動として各メンバーがボトムアップの相互フォローを行う	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 12	今年度の参加目標人数 13	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 0	今年度の参加目標人数 0	
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある → 内容：事務局から講習会日程情報の速やかな提供と講習修了者のグループメンバーへの報告発信。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある → 内容：構成メンバーの建材メーカーの全面協力のもと最新設備等の情報提供と研修の実施	◎
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある → 内容：構成メンバーの建材メーカーの全面協力のもと最新設備等の情報提供と研修の実施	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

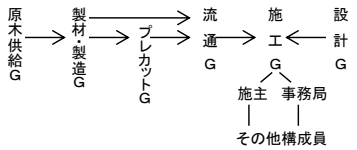
※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）彩エンスホーム2020	（地域型住宅供給対象地域）埼玉県を中心とした近隣都県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）彩エンスホーム2020研究会	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0568-0200	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	柱・梁・桁・土台等の主要構造材には埼玉・栃木・群馬・長野県産材及び国内外の合法材を使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材 土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材 枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材 壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	地域材供給の流れ ・主としてプレカットG・流通Gを通じて施工Gに供給されるが、一部加工による場合は、製材Gから直接供給の場合がある。 ・合法木材の一部において、産地・出荷者が多岐にわたり、原木供給者の特定が困難な場合は、製材・製品Gに属する出荷者による合法証明で代替する。 	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：グループ構成員からの情報を定期的に事務局を通じて全メンバーに提供する	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：同上	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：同上	○
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：和風モダンのデザインを取り入れる提案を行う（あくまでユーザーの意向が優先する）	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：和風モダンのデザインを取り入れる提案を行う（あくまでユーザーの意向が優先する）	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）彩エンスホーム2020	（地域型住宅供給対象地域）埼玉県を中心とした近隣都県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）彩エンスホーム2020研究会	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0568-0200	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

当グループ名に象徴される「2020」をキーワードとしたH28省エネ基準に基づく低炭素住宅やゼロエネルギー住宅は最早、遠い将来ではなく我々がお客様に提供する住宅としての「当たり前基準」でなければならない。
しかし性能をいたずらに追求した「オーバースペック」ではなくそこにはイニシャルコストにおいてもランニングコストにおいてもコストパフォーマンスの最大化を追求すべきと考える。

埼玉県、とりわけ県南部、県東部は比較的土地の価格も高く、一次取得層のお客様には高度省エネ型や優良建築物型の住宅建築費に費やすコストは厳しいことも現実ではあるが、地域材の選定にはじまりプラン段階での各種検討（太陽光発電に有利な屋根形状、高断熱・高気密性のアドバンテージを生かしたオープンな間取り、エネルギー損失が大きな開口部に対する、よりベストな設計提案など）によるコスト削減と、直接工事費だけでなく国策としての補助金・税制優遇・ローン金利優遇などトータルでのコストダウンを研究提案し、これらの住宅が地域の住宅供給関係業者の手で若い世代にも提供しうるものとして普及させていける住宅と自負している。外皮性能について省エネ地域ごとに設定されているZEHの外皮強化基準値（外皮平均熱貫流率）以下の性能を有するものとし本事業の応募にあたっては住宅版BELSにおける評価基準を原則とする。

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。